

東日本大震災に係る学術調査検討委員会（第1回） 議事次第

日 時：平成26年12月2日（火）13:00～15:00

会 場：日本学術会議 5-C(1)会議室

議 題：

- 1) 委員自己紹介
- 2) 役員選出
- 3) 前回の委員会議事要旨承認
- 4) 今後の進め方
 - (1) 第2回目のアンケート調査を行う。
 - 会員・連携会員、その他関連研究者など（理工学分野の調査のみならず人文・社会科学も調査）、研究者レベルでのアンケートに基づく取り纏めを行う。
 - 東日本大震災に係る学術調査を、我が国のどのような分野の研究者が、どのような時間経過で、何を目的・対象にして、どのようなお金で、どの位の人数と期間で行ったか、その過程で他との連携やネットワーク等を構築したか、今後の調査の方向など、をアンケートベースで学術調査等のあり方をまとめて分析して今後の研究者の活動や行政・関係機関等の参考となる提言として表出し、記録としてデータを残す。
 - 様々な学術調査が同時並行的に起こることの弊害や調査する側の倫理についても提言する。
 - 現状を調査・把握して、科学技術コミュニケーション・公開シンポジウムを行う。
 - 分野別委員会に協力を依頼する。
 - 既に活動を開始している学協会連絡会と協力体制を整備する。
 - 大学、研究機関、学協会等が出した提言等について出来る限り整理する。
 - (2) 学術調査員等を採用し、資料の収集、分析ができる体制を整備する。
 - (3) 国会図書館との協力関係
- 5) その他

資 料：

議事次第

資料 1 委員会委員名簿

資料 2 委員会設置提案書

資料 3 前回（22 期・第 8 回）議事要旨（案）